

管外視察先の自治体におけるインセンティブ（報奨）事業の概要

1 千葉県柏市「かしわ予防ポイント制度」

市が指定する活動（運動や社会参加、ボランティア活動）に参加することでポイントを付与する制度。この制度専用の電子マネーWAONカードにポイントが貯まっていく。

対象は40歳以上の市民。早い段階からフレイル予防の意識付けをしていく意図から。ただし、取り組みの効果を測る手法は確立の途上にある。

フレイル予防について
フレイル予防は「運動」「栄養・口腔」「社会参加」にバランスよく取り組むことが大切です。

フレイルとは、健康な状態と要介護状態の中間的な状態のことです。

指定された活動に参加してポイントを獲得し、電子マネーWAONカードに貯め、指定された商品やサービスに利用します。

フレイル予防を推進しています
柏市が指定する健康づくりやボランティアへ参加することで「かしわフレイル予防ポイント」が貯まります。ポイントを貯めて健康でいたいと思いませんか？

かしわフレイル予防ポイント Q&A

Q. 自分の持っているWAONカードで参加することはできますか。
A. できません。新たに「かしわフレイル予防ポイントカード」を作る必要があります。

Q. 対象事業の詳細な内容は確認できますか。
A. 下記のQRコードを読み取り、専用サイトにアクセスしてご確認ください。

Q. ポイントを貯める上限はありますか。
A. 1年度で5,000ポイントの上限があります。ポイントは年単位でチャージしないと失効するのでご注意ください。

Q. カードの紛失・破損・盗難があったらどうしたら良いですか。
A. 柏市は地域包括ケア課へお問い合わせください。
●地域包括ケア課 04-7167-2318 (休日・年末年始を除く平日8:30～17:15)

かしわ
フレイル予防ポイント
40歳以上の柏市民が対象

健康づくりやボランティアでポイントがたまる

柏市

かしわフレイル予防ポイントを利用する簡単3ステップ

- 1 登録する
- 2 ポイントを貯める
- 3 ポイントを使う

お問い合わせはこちら
かしわフレイル予防ポイント運営事務局
TEL 0570-036-124 (5時～17時) (土日祝日、年末年始を除く)
HP <https://frailtypoint.jp/>
※元 柏市地域包括ケア課

2 東京都北区「あるきたポイント」

スマートフォンのアプリを利用したウォーキングポイント事業。アプリのインストール数は前年比+3,000人前後で推移している。インセンティブは1000ポイントを1口として抽選応募する方式とし、当選すると区内共通商品券等を贈呈している。

働き盛り世代をターゲットに、ウォーキングの励行と見える化を図った取り組み。ただし歩数の増加が住民の健康にどう影響しているかの検討や想定されているものは現状なく、今後の課題。

ちょっとお得な北区版ウォーキングアプリ
あるきた
すでに15,000人以上がインストール!

北区では区民のみなさまの健康づくりを応援しています

毎日の健康づくりにおすすめのアプリ!
毎日の歩数を自動計測

あるきたコースチャレンジ
北区の名所を巡る18コースを紹介
コース制覇後、何度でも再チャレンジ可能!
※ポイント獲得は月間

2022年6月から「あるきた特典カード」を配付
※300ポイント貯めると、協力店で特典を受けられることができます。

このステッカーが協力店の自印

2022年6月1日
ポイント獲得期間スタート!

ポイント獲得期間 10ヶ月
2022年6月1日～2023年3月31日まで
※ポイント料金は実績「あるきたポイント」量に異なります

貯めたポイントで景品の抽選に応募しよう!
景品応募期間 毎2週抽選チャンス (1口1,000ポイント)
2022年9月1日～20日(予定)
2023年1月4日～20日(予定)
※景品の応募対象者は、北区在住・在勤・在学の18歳以上、一部北区在住18歳以上対象。

まずは「あるきた」アプリをダウンロード!
「あるきた」アプリは各スマートフォンから無料でダウンロードできます。
すでにダウンロードしている方はアップデートをお願いします。
※通信環境に制限がある場合は、自費となります。

各ストアから検索してダウンロード
あるきた

本区内飲食店・店舗等
各店舗で
景品の抽選
に参加する
チャンス!

お問い合わせ窓口 カラダライブコールセンター
0570-077-122

3 東京都東大和市「東大和元気ゆうゆうポイント事業」

65 歳以上の高齢者が対象。体操活動や市内のサロン活動に参加するとポイントを付与し、貯まったポイントを景品に交換する。手帳にスタンプを押すアナログ方式であるため高齢者に受け入れられやすい。新規の参加者獲得に結びつく取り組みとなるかが課題。

平成29年12月1日～

ゆったり日和
東大和

東大和元気ゆうゆう ポイント事業が始まりました！

高齢者の健康寿命の延伸と介護予防活動の活性化、さらに、元気高齢者によるささえ合い社会の実現に向け、事業を開始します。
現在、市内各地域で様々な介護予防や認知症予防の活動が展開されています。その活動に参加することでポイントがもらえます。すでに活動に参加されている方もそうでない方も「東大和元気ゆうゆうポイント手帳」を持って活動に参加し、元気高齢者を目指しましょう！

【ポイントの貯め方・使い方】

- ① 元気ゆうゆうポイント手帳をもらいます。(裏面参照)
- ② 市内でゆうゆうポイント事業に登録している団体の活動に参加します。(一覧表参照)
※登録団体は随時更新します。詳しくは社会福祉協議会まで
- ③ 1回の活動で1ポイント、スタンプを押してもらえます。
※午前には体操、午後にはサロンなど一日2回の参加でも、それぞれ押してもらえます。
- ④ 30ポイントで景品と交換できます。1年間で景品を交換できるのは3回までです。
端数のポイントは次年度に繰り越せます。
平成29年度は、10ポイントでも景品交換できます。
- ⑤ 景品の交換は指定の期間に社会福祉協議会の窓口で行います。景品内容は変更することがあります。
平成29年度の交換期間は、平成30年2月1日から3月30日までです。
- ⑥ ポイント手帳は景品と交換しても引き続き使用できます。手帳が一杯になれば、新しい手帳をもらって、引き続き使用します。

東大和
元気ゆうゆうポイント手帳
NO.

東大和
元気ゆうゆう
ポイント
2017.11.15

お問い合わせ
〒207-0015
東大和市中中央3-912-3
東大和市社会福祉協議会
電話 042-564-0012
FAX 042-564-3680

【ポイント手帳・スタンプイメージ】

東大和元気ゆうゆうポイント事業は、東大和市介護予防ポイント事業実施要領（東大和市公式ホームページ参照）に基づく事業です。
この事業は、東大和市の委託を受けて、東大和市社会福祉協議会が実施します。

4 飯田市のインセンティブの考え方

「楽しみながら日常の中で意識して歩くこと」がゆくゆくは地域経済につながるインセンティブになれば、それは無関心層の行動の変容に大きな効果が期待されると思う。

ただ、こういったイメージは持っているけれどアプリの研究や選定には一定程度の期間が必要。高度なアプリなど完成形を考えなくても、介護予防教室に通っているとアナログ手帳方式、ラジオ体操の判子のようなイメージだけれど、そういった物がもらえて、一定量貯まると良いことがある。

そういったアナログでも介護予防の参加促進の効果が期待できると思うので、今できる仕組みから考えて参りたい

(市議会定例会 令和4年第3回定例会一般質問の答弁より)